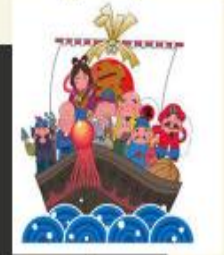




柏七福神めぐり



2020.5.23~24「かしわ七福神散策マップ」を参考に実行

建立は、かしわ七福神創設を考える会……………

地図企画は、柏市富勢地域ふるさと協議会総務部

協力は、柏市ウオーキングネットワーク……………

後援は、柏市観光協会/朝日れすか編集室……………

2018.12.14版による



NO1 幸町弁財天（柏駅東口） ここから「柏七福神散策マップ」によりスタート

弁財天（七福神のうち、ただ一人の女神で、蓄財の神）

柏七福神のうち、一番小さな社に鎮座しているが、琵琶を持った姿は音楽の神、美の神を思わせる



23 05 2020

NO2 香取神社 (旭町)

恵比寿 (商売繁盛の日本生まれの神)

大漁豊作の神、福の神

烏帽子に狩衣、釣り竿と鯛を抱えた姿がトレードマーク



NO3 豊受稲荷本宮 (豊四季)

福祿寿 (子孫繁栄、富貴繁栄、健康長寿)

永生きの神様



N04 大洞院（花野井）

毘沙門天（武運の神、財宝の神）

大願成就を助けてくれる神



イチョウの木は樹齢450年と言われている



N05 香取神社（戸張）

寿老人（長寿を授ける仙人）

福祿寿同様元気で永生きの神様



古くから戸張地区の氏神



長寿延命、諸病平癒、富貴繁栄、子孫繁栄



N06 福満寺（大井）

布袋尊（和合金運招福の神）

愚痴や怒りをしまいこんだ
堪忍袋をかついでいる



福満寺は、平将門を祭っているため
将門大明神の寺でもある



七福神の内ただ一人実在の禅僧



N07 神明社（塚崎） これで柏七福神すべてを参拝（新型コロナウイルス感染終息を祈願）

大黒天（私の守護神、日本では福の神、農村では田の神とされている）

打ち出の小槌と袋を持って、大地
を生み出すと言われている



下総国相馬郡四ヶ村の総鎮守
とされ格式ある神社



商売繁盛、五穀豊穰、
家産増進、子孫繁栄

